

介護支援ボランティア制度

介護施設でのボランティア活動でポイントをもらえて、楽しみながら社会活動に参加できる制度が始まります。

多くのボランティアさんに助けられています。ボタンつけや繕いなど、職員ができないちょっとしたことがありがたいです。いつまでも元気で過ごすために、まず、一歩外に出て、たくさんおしゃべりするためにボランティアに来てもらえると予防につながり、対応も早くできます。

特別養護老人ホームの職員さんに（マザーアースにて）



子育て支援

新たな子育てサロンの開設や、3カ所の民間保育園（280人定員増）の建設が行われます。

親子で集える場所を増やしてほしいです。広場の規模によって、やっていることも違うので楽しいですし、市内のいろいろな場所にあるとうれしいですね。小さな子どもがいると、コンサートや映画になかなか行くことができません。子どもと一緒に参加できる催しをぜひ、してほしいです。

子育て支援センターのつどい参加者に（霞ヶ丘保育園にて）



編集委員が直撃インタビュー

平成26年度予算について、まちの声を聞かせていただきました。お母さんたちは子育て支援、少年野球のコーチはスポーツの振興についてなど、皆さんそれぞれ関心が高く、とても参考になりました。

平成26年度予算

あなたの意見を聞かせてください



文化・スポーツ推進事業

文化・スポーツ振興課を設置して、スポーツ振興等を行います。

近くでグラウンドを探しても、数に限りがあり、他のスポーツとの調整もあるので、車でないと行けない場所での練習も少なくありません。子どもたちが自分で行ける範囲に、グラウンドをもっと増やしてほしいです。

少年野球のコーチに（大井小学校にて）

ベランダ de キー-D

生ごみの自家処理のため、試験的に使用した生ごみ処理機を本格導入します。



特に暑い時期、生ごみの処理には気を遣いますね。次のごみの日はいつかなって。このキー-Dは、ごみが消えるだけでなく、虫もわかず、ニオイも出ない。そして、ベランダに置くサイズというのはとても魅力的だと思います。

お買い物中のお2人に（市内商店にて）

大雨のとき、道路から雨水が畑に流れ込んでくると、雑菌と一緒に畑に入ってしまい、野菜が病気になるってしまいます。道路から水があふれないように、雨水対策をどんどん進めてほしいですね。

農作業中の方に（大井武蔵野にて）

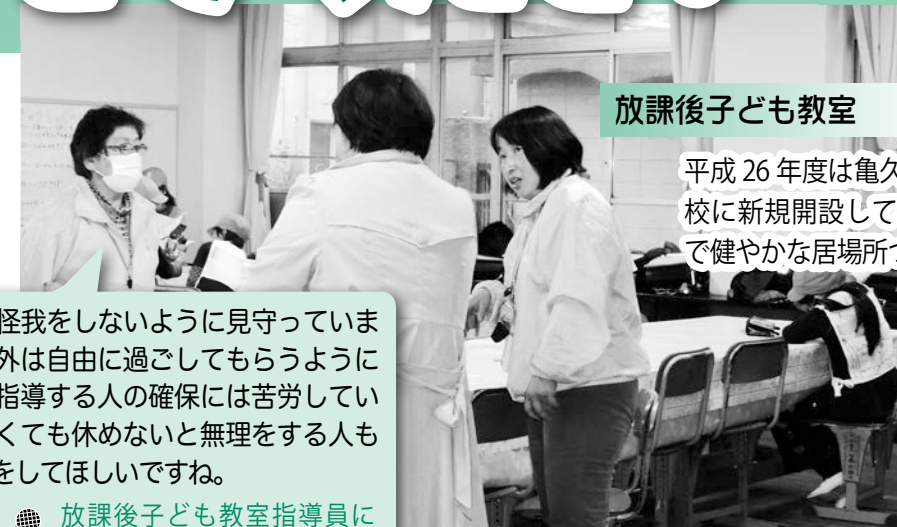


雨水対策

局地的な大雨で浸水するなどした地域に、調整池や浸透施設の設置など地域ごとの整備を進めていきます。

放課後子ども教室

平成26年度は亀久保小学校、福岡小学校に新規開設して、子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを行います。



子どもたちが怪我をしないように見守っていますが、それ以外は自由に過ごしてもらっています。指導する人の確保には苦労していて、体調が悪くても休めないという無理をします。対策してほしいですね。

放課後子ども教室指導員に（駒西小学校にて）

開園時から障がいのある子どもたちと関わり、その拠点を模索してきました。悩んでいる保護者は多く、長期的にみられる体制が必要です。子育ては楽しいと思える環境をつくっていかなくては。

園長先生に（風の里学園にて）

児童発育発達支援センターの設置

支援が必要な児童に適切な養育を行う施設で、フクトピアでの来年度開設の準備を行います。

